

PCT

特許協力条約に基づいて公開された国際出願



51) 国際特許分類6 C07D 211/44, 401/12, 409/12, A61K 31/445	A1	(11) 国際公開番号 WO96/16940 (43) 国際公開日 1996年6月6日 (06.06.96)
--	----	---

21) 国際出願番号 PCT/JP95/02458
22) 国際出願日 1995年12月1日 (01.12.95)

30) 優先権データ

特願平6/299963	1994年12月2日 (02.12.94)	JP
特願平7/105205	1995年4月28日 (28.04.95)	JP
特願平7/198816	1995年8月3日 (03.08.95)	JP

(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について)

山之内製薬株式会社
(YAMANOUCHI PHARMACEUTICAL CO., LTD.)[JP/JP]
〒103 東京都中央区日本橋本町2丁目3番11号 Tokyo, (JP)

発明者：および

発明者／出願人 (米国についてののみ)

平山復志 (HIRAYAMA, Fukuishi)[JP/JP]
〒305 茨城県つくば市春日二丁目37番3-302 Ibaraki, (JP)
古塩裕之 (KOSHIO, Hiroyuki)[JP/JP]
〒305 茨城県つくば市二の宮三丁目17番5-201 Ibaraki, (JP)
松本祐三 (MATSUMOTO, Yuzo)[JP/JP]
〒302 茨城県取手市大字桑原9-6 Ibaraki, (JP)
川崎富久 (KAWASAKI, Tomihisa)[JP/JP]
〒305 茨城県つくば市千現一丁目18番5-203 Ibaraki, (JP)

加来聖司 (KAKU, Seiji)[JP/JP]

〒433 静岡県浜松市高丘町378-1

スカイヒルズ開成式番館401 Shizuoka, (JP)

柳沢 勲 (YANAGISAWA, Isao)[JP/JP]

〒177 東京都練馬区石神井台二丁目22番8号 Tokyo, (JP)

(74) 代理人

弁理士 長井省三, 外 (NAGAI, Shozo et al.)

〒174 東京都板橋区小豆沢1丁目1番8号

山之内製薬株式会社 特許情報部内 Tokyo, (JP)

(81) 指定国

AM, AU, BB, BG, BR, BY, CA, CN, CZ, EE, FI, GE, HU, IS, JP,
KE, KG, KR, KZ, LK, LR, LT, LV, MD, MG, MK, MN, MW,
MX, NO, NZ, PL, RO, RU, SD, SG, SI, SK, TJ, TM, TT, UA,
US, UZ, VN, 欧州特許 (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR,
IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI特許 (BF, BJ, CF, CG, CI,
CM, GA, GN, ML, MR, NE, SN, TD, TG), ARIPO特許 (KE, LS,
MW, SD, SZ, UG).

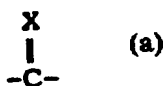
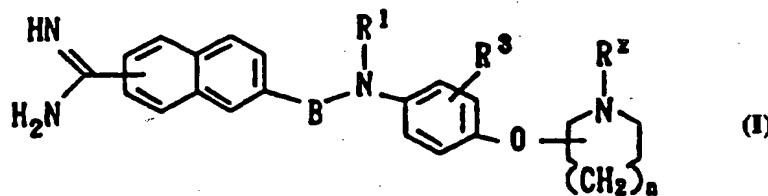
添付公開書類

国際調査報告書

(54) Title : NOVEL AMIDINONAPHTHYL DERIVATIVE OR SALT THEREOF

(54) 発明の名称 新規なアミジノナフチル誘導体又はその塩

Best Available Copy



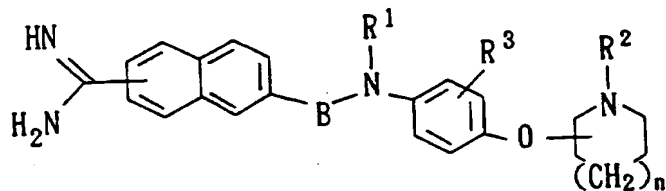
(57) Abstract

An amidinonaphthyl derivative having an antiplatelet aggregation effect on the basis of the effect of inhibiting activated blood coagulation factor X, being useful as an antithrombotic agent, etc., and represented by general formula (I) or a pharmaceutically acceptable salt thereof, an intermediate thereof, and a medicinal composition comprising the amidinonaphthyl derivative. In said formula (I), R¹ represents hydrogen or -A-W-R⁴; A represents (a), (b) or -SO₂; X represents oxygen or sulfur; W represents a single bond or -NR⁵; R⁴ represents hydroxy, lower alkoxy, etc.; R⁵ represents hydrogen, carbamoyl, lower alkoxy-carbamoyl, etc.; R² represents lower alkyl; R³ represents hydrogen, halogeno, carboxy, etc.; B represents lower alkylene or carbonyl; and n is 0 or 1.

(57) 要約

活性化血液凝固因子第X因子阻害作用に基づく血小板凝集阻害作用を有し、抗血栓剤等として有用な下記一般式(1)で示されるアミノナフチル誘導体又はその塩、その中間体並びにアミノナフチル誘導体をからなる医薬組成物。

下記一般式(1)で示されるアミノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。



(式中の記号は、以下の意味を示す。)

R^1 : 水素原子、又は式 $-A-W-R^4$ で示される基

A : 式 $-\overset{\overset{X}{||}}{C}-$ で示される基、式 $-\overset{\overset{O}{||}}{C}-\overset{\overset{O}{||}}{C}-$ で示される基又は式 $-\text{SO}_2-$ で示される基

X : 酸素原子又は硫黄原子、 W : 単結合又は式 $-\text{NR}^5-$ で示される基、 R^4 : 水酸基、低級アルコキシ基等、水酸基若しくは低級アルコキシ基であることはない。 R^5 : 水素原子、カルバモイル基、低級アルコキシカルボニル基等、 R^2 : 低級アルキル基、 R^3 : 水素原子、ハロゲン原子、カルボキシル基等、 B : 低級アルキレン基又はカルボニル基、 n : 0 又は 1)

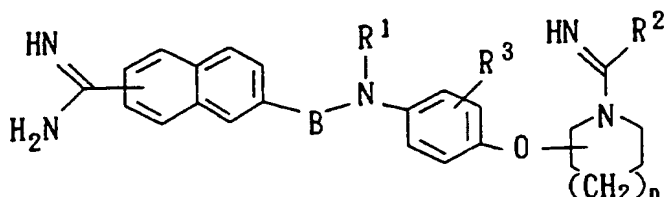
情報としての用途のみ

PCTに基づいて公開される国際出願をパンフレット第一頁にPCT加盟国を特定するために使用されるコード

AL	アルバニア	DK	デンマーク	LK	スリランカ	PT	ポルトガル
AM	アルメニア	DE	ドイツ	LR	リベリア	RO	ルーマニア
AT	オーストリア	EE	エストニア	LS	レソト	RU	ロシア連邦
AU	オーストラリア	ES	スペイン	LT	リトアニア	SE	スウェーデン
AZ	アゼルバイジャン	FR	フランス	LU	ルクセンブルグ	SI	スロベニア
BB	バハマ	GB	イギリス	LV	ラトヴィア	SK	スロバキア
BE	ベルギー	GG	ギリシャ	MC	モナコ	UA	ウクライナ
BG	ブルガリア	GR	ギリシャ	MD	モルドバ	US	アメリカ合衆国
BJ	ベナン	GU	グアテマラ	MG	マダガスカル	UY	ウルグアイ
BR	ブラジル	IE	アイルランド	MK	マケドニア	UZ	ウズベキスタン
CA	カナダ	IT	イタリア	ML	マリ	VE	ベネズエラ
CF	中央アフリカ共和国	JP	日本	MR	モーリタニア		
CH	スイス	KE	ケニア	MX	メキシコ		
CI	コートジボワール	KR	韓国	NE	ニジェール		
CM	カメルーン	PR	プエルトリコ	NL	オランダ		
CN	中国	RU	ロシア連邦	NZ	ニュージーランド		
CZ	チェコ共和国	SI	スロベニア	PL	ポーランド		
DE	ドイツ	LI	リヒテンシュタイン				

請求の範囲

1. 下記一般式 (I) で示されるアミノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。



(式中の記号は、以下の意味を示す。)

R^1 : 水素原子、又は式 $-A-W-R^4$ で示される基

A : 式 $-\overset{\overset{X}{\parallel}}{C}-$ で示される基、式 $-\overset{\overset{O}{\parallel}}{C}-\overset{\overset{O}{\parallel}}{C}-$ で示される基又は式 $-\text{SO}_2-$ で示される基

X : 酸素原子又は硫黄原子

W : 単結合又は式 $-\text{NR}^5-$ で示される基

R^4 : 水酸基、低級アルコキシ基、置換されていてもよい低級アルキル基、置換されていてもよいシクロアルキル基、置換されていてもよいアリール基、又は置換されていてもよいヘテロアリール基、

但しWが式 $-\text{NR}^5-$ で示される基のとき、 R^4 は更に水素原子であってもよいが、水酸基若しくは低級アルコキシ基であることはない。

R^5 : 水素原子、カルバモイル基、低級アルコキシカルボニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノカルボニル基、低級アルキルスルホニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノチオカルボニル基、置換されていてもよい低級アルキル基又は置換されていてもよい低級アルカノイル基

R^2 : 低級アルキル基

R^3 : 水素原子、ハロゲン原子、カルボキシ基、アミノ基、シアノ基、ニトロ基、水酸基、低級アルコキシ基、低級アルキル基又は低級アルコキシカルボニ

ル基

B : 低級アルキレン基又はカルボニル基

n : 0 又は 1)

2. R^4 若しくは R^5 における置換されていてもよい低級アルキル基、 R^4 における置換されていてもよいシクロアルキル基又は R^5 における置換されていてもよい低級アルカノイル基が下記 C 群で示される基で置換されていてもよい低級アルキル基、シクロアルキル基又は低級アルカノイル基であり、 R^4 における置換されていてもよいアリール基又は置換されていてもよいヘテロアリール基が下記 D 群で示される基で置換されていてもよいアリール基又はヘテロアリール基である請求の範囲 1 記載のアミジノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。

C 群 : ハロゲン原子、カルボキシ基、カルバモイル基、アミノ基、シアノ基、ニトロ基、低級アルカノイル基、低級アルコキシ基、低級アルコキシカルボニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノ基、アリール基、アラルキルオキシ基、アリールオキシ基、メルカプト基、低級アルキルチオ基、低級アルキチオカルボニル基、水酸基、又はモノー若しくはジー低級アルキルアミノカルボニル基

D 群 : ハロゲン原子、カルボキシ基、アミノ基、シアノ基、ニトロ基、水酸基、低級アルコキシ基、低級アルコキシカルボニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノ基、低級アルカノイル基、又は C 群の基で置換されていてもよい低級アルキル基

3. R^4 が水酸基 ; 低級アルコキシ基 ; ハロゲン原子、カルボキシ基、カルバモイル基、アミノ基、低級アルコキシ基、低級アルコキシカルボニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノ基若しくはフェニル基で置換されていてもよい低級アルキル基 ; ハロゲン原子、カルボキシ基、カルバモイル基、アミノ基、低級アルコキシ基、低級アルコキシカルボニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノ基若しくはフェニル基で置換されていてもよいシクロアルキル基 ; ハロゲン原子、アミノ基、ニトロ基、カルボキシ基、低級アルコキシカルボニ

ル基若しくは低級アルコキシ基で置換されてもよいアリール基；又は、ハロゲン原子、アミノ基、ニトロ基、カルボキシル基、低級アルコキシカルボニル基若しくは低級アルコキシ基で置換されていてもよいヘテロアリール基であり（但し、 w が式 $-NR^5-$ で示される基のとき、 R^4 は更に水素原子であってもよいが、水酸基若しくは低級アルコキシ基であることはない。）

R^5 が水素原子；カルバモイル基；カルボキシル基；低級アルコキシカルボニル基；低級アルカノイル基；モノー若しくはジー低級アルキルアミノチオカルボニル基；又は、ハロゲン原子、カルバモイル基、アミノ基、低級アルコキシ基、低級アルコキシカルボニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノ基若しくはフェニル基で置換されていてもよい低級アルキル基であり、かつ、

R^3 が水素原子、ハロゲン原子、カルボキシル基、低級アルコキシ基、低級アルキル基又は低級アルコキシカルボニル基である請求の範囲2記載のアミジノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。

4. 式 $-A-W-R^4$ で示される基が、低級アルコキシ基、低級アルコキシカルボニル基若しくはモノー若しくはジー低級アルキルアミノ基で置換されていてもよい低級アルカノイル基；低級アルコキシカルボニル基で置換されていてもよいアミノカルボニル基；ハロゲン原子、カルボキシル基、カルバモイル基、低級アルコキシカルボニル基若しくはフェニル基で置換されていてもよい低級アルキルスルホニル基；カルボキシル基若しくは低級アルコキシカルボニル基で置換されていてもよいモノー若しくはジー低級アルキルアミノカルボニル基；低級アルコキシカルボニル基で置換されていてもよいアミノスルホニル基；カルバモイル基、カルボキシル基若しくは低級アルコキシカルボニル基で置換されていてもよいモノー若しくはジー低級アルキルアミノスルホニル基；カルボキシル基若しくは低級アルコキシカルボニル基で置換されていてもよい N -低級アルキル- N -低級アルコキシカルボニルアミノスルホニル基；カルボキシル基、低級アルコキシカルボニル基、ハロゲン原子若しくは低級アルコキシ基で置換されていてもよいベンゾイル基；アミノ基、ニトロ基、カルボキシル基若しくは低級アルコキシカルボニル基で置換されていてもよいベンゼンスルホニル基；ナフトイル基；モノ低級アルキルアミノチオカルボニル基；ピリジルカルボニル基；チエニルカルボニル基；アミノオキサリル基；又

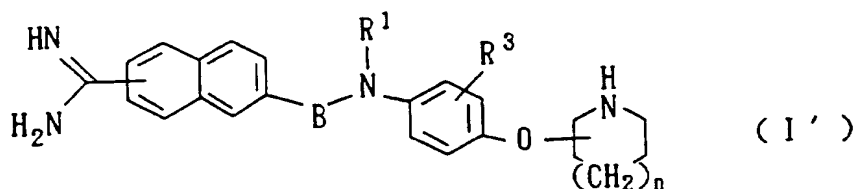
はシクロアルキルカルボニル基の群から選ばれた基であり、かつ、 R^3 が水素原子又は低級アルコキシカルボニル基である請求の範囲 3 記載のアミノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。

5. A が式 $\begin{array}{c} \text{O} \quad \text{O} \\ \parallel \quad \parallel \\ -\text{C}-\text{C}- \end{array}$ で示される基である請求の範囲 1～3 いずれか 1 項記載のアミノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。

6. A が式 $-\text{SO}_2-$ で示される基である請求の範囲 1～3 いずれか 1 項記載のアミノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。

7. $\text{N}-[4-[(1\text{-アセトイミドイル}-4\text{-ピペリジル})\text{オキシ}]]$ フェニル
 $-\text{N}-[(7\text{-アミノ}-2\text{-ナフチル})\text{メチル}]-\text{N}-\text{メチルスルファミド}$ 、エチル $\text{N}-[\text{N}-4-[(1\text{-アセトイミドイル}-4\text{-ピペリジル})\text{オキシ}]]$ フェニル
 $-\text{N}-[(7\text{-アミノ}-2\text{-ナフチル})\text{メチル}]$ スルファモイルカルバメート、 $4-[\text{N}-4-[(1\text{-アセトイミドイル}-4\text{-ピペリジル})\text{オキシ}]]$ フェニル
 $-\text{N}-[(7\text{-アミノ}-2\text{-ナフチル})\text{メチル}]$ スルファモイルベンゾイックアシッド、 $\text{N}-[4-[(1\text{-アセトイミドイル}-4\text{-ピペリジル})\text{オキシ}]]$ フェニル
 $-\text{N}-[(7\text{-アミノ}-2\text{-ナフチル})\text{メチル}]$ スルファモイルアセティックアシッド、エチル $\text{N}-[\text{N}-[4-[(1\text{-アセトイミドイル}-4\text{-ピペリジル})\text{オキシ}]]$ フェニル
 $-\text{N}-[(7\text{-アミノ}-2\text{-ナフチル})\text{メチル}]$ スルファモイルグリシネート、 $\text{N}-[\text{N}-4-[(1\text{-アセトイミドイル}-4\text{-ピペリジル})\text{オキシ}]]$ フェニル
 $-\text{N}-[(7\text{-アミノ}-2\text{-ナフチル})\text{メチル}]$ スルファモイルグリシン及び $\text{N}-[\text{N}-4-[(1\text{-アセトイミドイル}-4\text{-ピペリジル})\text{オキシ}]]$ フェニル
 $-\text{N}-[(7\text{-アミノ}-2\text{-ナフチル})\text{メチル}]$ スルファモイルグリシンの群から選ばれたアミノナフチル誘導体の又はその製薬学的に許容される塩

8. 下記一般式 (1) で示されるアミノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩。



(式中の記号は、以下の意味を示す。)

R^1 : 水素原子、又は式 $-A-W-R^4$ で示される基

A : 式 $-\overset{\overset{X}{\parallel}}{C}-$ で示される基、式 $-\overset{\overset{O}{\parallel}}{C}-\overset{\overset{O}{\parallel}}{C}-$ で示される基又は式 $-\text{SO}_2-$ で示される基

X : 酸素原子又は硫黄原子

W : 単結合又は式 $-\text{NR}^5-$ で示される基

R^4 : 水酸基、低級アルコキシ基、置換されていてもよい低級アルキル基、置換されていてもよいシクロアルキル基、置換されていてもよいアリール基、又は置換されていてもよいヘテロアリール基、

但し、 W が式 $-\text{NR}^5-$ で示される基のとき、 R^4 は更に水素原子であってもよいが水酸基若しくは低級アルコキシ基であることはない。

R^5 : 水素原子、カルバモイル基、低級アルコキシカルボニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノカルボニル基、低級アルキルスルホニル基、モノー若しくはジー低級アルキルアミノチオカルボニル基、置換されていてもよい低級アルキル基又は置換されていてもよい低級アルカノイル基

R^3 : 水素原子、ハロゲン原子、カルボキシ基、アミノ基、シアノ基、ニトロ基、水酸基、低級アルコキシ基、低級アルキル基又は低級アルコキシカルボニル基

B : 低級アルキレン基又はカルボニル基

n : 0 又は 1)

9. 請求の範囲 1 ~ 7 のいずれか 1 項記載のアミジノナフチル誘導体又はその製薬学的に許容される塩からなる医薬組成物。

10. 活性化血液凝固第X因子阻害剤である請求の範囲9記載の医薬組成物。
11. 血液凝固抑制剤である請求の範囲10記載の医薬組成物。
12. 血栓又は塞栓によって引き起こされる疾病の予防及び／又は治療剤である請求の範囲10項記載の医薬組成物。

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application

PCT/JP95/02458

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int. C16 C07D211/44, 401/12, 409/12, A61K31/445

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int. C16 C07D211/00-98, 401/00-14, 409/00-14, A61K31/395-55

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

CAS ONLINE

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP, 5-208946, A (Daiichi Seiyaku Co., Ltd.), August 20, 1993 (20. 08. 93) & EP, 540051, A & CA, 2081836, A & CN, 1072677, A	1 - 12

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

- "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
- "E" earlier document but published on or after the international filing date
- "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
- "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
- "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"A" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

February 15, 1996 (15. 02. 96)

Date of mailing of the international search report

March 5, 1996 (05. 03. 96)

Name and mailing address of the ISA/

Japanese Patent Office

Facsimile No.

Authorized officer

Telephone No.

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1992)

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. C07D211/44, 401/12, 409/12,
A61K31/445

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. C07D211/00-98, 401/00-14, 409/00-14,
A61K31/395-55

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用了電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

CAS ON LINE

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	JP, 5-208946, A (第一製薬株式会社), 20. 8月. 1993 (20. 08. 93) & EP, 540051, A & CA, 2081836, A & CN, 1072677, A	1-12

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」 先行文献ではあるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日
若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献
(理由を付す)
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日
の後に公表された文献

- 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と
矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のため
に引用するもの
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規
性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文
献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性
がないと考えられるもの
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

15. 02. 96

国際調査報告の発送日

05.03.96

名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

星 野 紹 英

40 8217

電話番号 03-3581-1101 内線 3453

Online European Patent Register - Results

Status of the database as of 05-12-2001 (dd-mm-yyyy)

Choose your View: All data mentioned in Rule 92 and EPIDOS

[Return to Search Screen](#)

Publication numbers, publication type and publication dates

EP0798295 A1 01-10-1997 [1997/40]
WO9616940 06-06-1996 [1997/40]

Publication numbers and filing date

EP19950938625 (95938625.1)
01-12-1995 [1997/40]
WO1995JP02458

Date of publication of search report

Date of supplementary search report
19-01-1998 [1998/10]

Date of international search report
06-06-1996

International Searching Authority
JP

Priority number, priority date

JP19940299963 02-12-1994;
JP19950105205 28-04-1995;
JP19950198816 03-08-1995 [1997/40]

Classification (IPC)

C07D211/44; C07D401/12; C07D409/12; A61K31/445 [1997/40]

Designated states

AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LI, LU, MC, NL, PT, SE [1997/40]

English title

NOVEL AMIDINONAPHTHYL DERIVATIVE OR SALT THEREOF [1997/40]

French title

NOUVEAU DERIVE D'AMIDINONAPHTYLE OU SEL DE CELUI-CI [1997/40]

German title

NEUES AMIDINONAPHTHYLDERIVAT ODER DESSEN SALZ [1997/42]

Designated states, applicant name, address

FOR ALL DESIGNATED STATES
YAMANOUCHI PHARMACEUTICAL CO. LTD.
No. 3-11 Nihonbashi-Honcho, 2-chome Chuo-ku
Tokyo 103/JP [1997/40]

Inventor name, address

01 / HIRAYAMA, Fukushi / 37-3-302, Kasuga 2-chome / Tsukuba-shi, Ibaraki 305 / JP
02 / KOSHIO, Hiroyuki / 17-5-201, Ninomiya 3-chome / Tsukuba-shi, Ibaraki 305 / JP
03 / MATSUMOTO, Yuzo / 9-6, Oaza Kuwahara / Toride-shi, Ibaraki 302 / JP
04 / KAWASAKI, Tomihisa / 18-5-203, Sengen 1-chome / Tsukuba-shi, Ibaraki 305 / JP
05 / KAKU, Seiji / Sky Hills Kaisei 2-401, 378-1, Takaoka-cho / Hamamatsu-shi, Shizuoka 433 / JP
06 / YANAGISAWA, Isao / 22-8, Shakujiidai 2-chome / Nerima-ku, Tokyo 177 / JP
[1997/40]

Representative name, address

Geering, Keith Edwin
REDDIE & GROSE 16 Theobalds Road
London WC1X 8PL/GB [1997/40]

Filing language

JA

Procedure language

EN

Location of file and fax number for file inspection requests

Application is treated in (/fax-nr) MUNICH/(+49-89) 23994465

ACT: Acts performed for entry into EPO regional phase

Acts performed for entry into the regional phase
26-06-1997
- National basic fee paid 01-07-1997
- Search fee paid 01-07-1997
- Designation fee(s) paid 01-07-1997
- Examination fee paid 01-07-1997
Date of filing of translation 26-06-1997

Examination procedure

Date of request for preliminary examination 08-02-1996

request for examination 01-07-1997 [1997/40]
Examination report(s) A.96(2), R.51(2)
date dispatch/time-limit/reply 01-03-2000/M06/07-09-2000

Renewal fees

Renewal fee A.86 (patent year /
paid) 03/01-07-1997
04/11-12-1998
05/09-12-1999
06/13-12-2000

Documents cited in the European Search

EP0048433 A [A];
US4563527 A [A];
US4634783 A [A]
[] See also references of WO 9616940A1

Documents cited in the International Search

JP5208946 A [A]
[] See also references of EP 0798295A1
[End of Data]

Return to Search Screen
06-12-2001 14:59:26

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☒ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)